

新春対談



司会（広報委員長）：新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ致います。

今年も、新春対談を企画させて頂きました。

福永署長、横山会長、どうぞよろしくお願ひ致します。

会長：新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

署長：新年明けましておめでとうございます。

横山会長をはじめ役員、会員の皆様方には、日頃から税務行政に対しまして、深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

●中野税務署に赴任して

司会：福永署長は、昨年の異動で中野税務署に赴任されましたが、中野税務署での勤務のご感想を教えてください。

署長：中野税務署は、現在仮庁舎ですが、新しい建物で、通勤の便もよく、職員からも人気の署の一つではあります。また、職員100名余りが勤務していますが、1フロアのため、職員同士の距離感が近く、毎朝署内を回り、職員一人一人の顔を見るのを楽しみにしています。

司会：中野区の印象はいかがでしょうか。

署長：中野区は、新井薬師梅照院や哲学堂公園など歴史的な建造物と「サブカルの聖地」とも称される中野ブロードウェイなどが混在するとても興味深い街だと感じました。

私が駅周辺を歩いていても、訪日外国人も多く見られ、インバウンド消費の活発さも肌で感じられます。

更に、現在は中野駅周辺の「100年に1度の再開発」といわれる大規模な再開発が進んでおり、これからの中野区の発展を見られることを楽しみにしております。

●会長として1年を振り返って

司会：さて、横山会長は就任されて5年目になりますが、昨年を振り返っていかがだったでしょうか。

会長：昨年は従来の「四季の森・にぎわいフェスタ」が5月になり、「わんぱく相撲と重なってしまい大変でしたが、青年部会・女性部会・親会役員の皆さんの努力で、盛況の基に開催することができました。

11月にナカノサウステラで開催された「中野にぎわいフェスタ」では法人会のみ2階で税金クイズを行いましたが、用意した品物は予定時間前に全て提供でき、盛況に開催することができました。

また、青年部会では「租税教室」を15校で開催し、1,300人を超える児童の皆さんに税の大切さを伝え、女性部会の「絵はがきコンクール」では300以上の応募をいただきました、子供たちが税について考える良いきっかけ作りができました。

各支部における社会貢献活動も色々な工夫をして頂き、全体の参加人数が増えるなど、かなり活発に行うことができました。

昨年は、初めて8月の理事会において、区役所内の「ナカノバ」を使用しましたが、交通の便がよいため、参加者が増えました。

開催の規模にもよりますが、今後も「ナカノバ」を利用ていきたいと思いました。

●今年の抱負

司会：それでは年頭ということで、福永署長から今年の抱負をお聞かせください。

署長：本年は干支のうえでは「丙午」（ひのえうま）となります。

丙午の年は火事が多いなどの迷信もあります。しかし、言葉を分解しますと丙は、太陽を表し「周囲を明るくする輝き」や「活発さ、決断力などのエネルギー」を象徴する言葉であり、午は「明るく元気」や「挑戦心旺盛でリーダーシップを發揮する」という意味があります。

つまり、丙午となる令和8年は新しいことに挑戦し、活発に活動するにふさわしい年であると考えます。

近年のデジタル化やグローバル化の急速な進展し、経済社会全体の構造転換期を迎える中で税務行政を



(左から木村広報委員長・横山会長・福永署長様・上運天副署長様)

取り巻く環境も大きく変化しております。
国税当局としましても、大幅なシステム運用の導入を行うなど、新しいことに挑戦を行い、納税者の皆さまの利便性の向上に努めています。

●今年の確定申告について

司会：続いてこれから始まる令和7年分の確定申告について教えてください。

署長：本年の中野税務署の確定申告会場は、昨年の中野セントラルパークカンファレンスから、中野区産業振興センターに変更となります。

確定申告会場での相談は、LINEでの「オンライン事前予約」を行っていただくと非常に便利です。

また、マイナポータル連携をしていただくと、該当項目が自動入力されるなど、確定申告もますます便利になっております。

法人会の会員の皆さまにおかれましては、自宅からのe-Taxによる確定申告を行っていただきますようお願いします。

●本年も更なる会員増強！

司会：それでは横山会長より新年の抱負を語って頂きたいと思います。

会長：やはり、会員増強が一番大事だと考えています。中野区は南北に細長く地域によって、会社所在の環境もかなり違いますので、各支部の勧誘対策もそれぞれ地域に合ったものを考えていただければと思っています。

また、公益比率に気を付けながら、各支部・各部会の会員相互の親睦を図るための活動を積極的に行いたいと思っています。未加入法人の方などを親睦活動にお誘いしたこと、入会した事例も聞いております。

●中野を堪能

司会：さてここで福永署長のアフターファイブ・休日の過ごし方、趣味等をお聞かせ頂けますか。

署長：アフターファイブは、署員と一緒に中野グル

メを堪能しております。

趣味は、国内車旅で2ヶ月に1回程度、温泉とお酒と料理を楽しみリフレッシュしています。
また、週1回のジム通いで健康維持を図っております。

●酒と肴

司会：それでは横山会長のアフターファイブ・休日の過ごし方、趣味等をお聞かせ頂きたいと思います。

会長：飲みながら、美味しい料理を食べるのが一番の楽しみです。家飲みもしますが、後片付けが面倒なので、最近はお店に行く回数が増えました。

休日などは、少し前まで自分で釣ってきた魚を自分で料理していましたが、今では釣りに行っても、宿で調理してもらい、酒と料理と温泉を楽しんでおります。

●中野法人会に期待すること

司会：最後に福永署長から法人会に期待することはありますか。

署長：昨年は、コロナ禍以降4年ぶりとなる「中野通り桜まつり」での税金クイズをはじめ、数多くの中野区内のイベントにおいて、税知識の普及に貢献いたしましたほか、小学校15校への租税教室の実施及び絵はがきコンクールの作品応募など、積極的に会活動を展開していただきました。

本年におきましても、中野法人会の皆さまとの関係を大切にし、納税者の皆さまの利便性の向上及び税務行政の円滑な運営のために、ご協力いただきますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

司会：福永署長、本日はお忙しい中誠にありがとうございました。

今年の中野法人会は、より活発的に活動し、中野を照らす太陽となれるよう頑張って参りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

